

令和4年2月4日(金)10時～2月17日(木)13時 6年生 POP 展&POP コンクール nobinos ギャラリーにて開催

昨年度に引き続き、6年生が、1人ひとりお薦めの本を紹介するPOPを作成し、14日間、nobinosのギャラリーにおいて「日方小学校6年生POP作品展&コンクール」を開催しました。今回も、nobinosの方からは、「他の作品展に比べてたくさんの方が見て下さっていましたよ。皆さん関心が高いですね。」と言っただけのくらい盛況で、コンクールへは小学生以下の部69票、中学生以上の部102票の投票をいただきました。

2月18日、出品した6年生は、ドキドキわくわくしながら開票を行い、結果は以下の通りでした。ご鑑賞、そして投票してくださった保護者、また市民の皆さん、本当にありがとうございました。



日方小学校6年生 POP コンクール結果

第1位 ①「ノラネコぐんだんと金色の魔法使い」

第2位 ⑳「青春サプリ」

小学生以下の部

第3位 ⑩「しくじり動物大集合」



今回、私がPOPに使わせて頂いた本「ノラネコぐんだんと金色の魔法使い」はとても面白い本なので一位になれて嬉しいです。POPもいろいろな人の目に映るように少しカラフルに工夫しました。小学生の部で一位になれてとても嬉しいです。ご投票ありがとうございました。

中学生以上の部

第1位 ⑰「まんぷく寺でまっています」

第2位 ㉒「ガラスの壁のむこうがわ」

第3位 ⑪「月と珊瑚」



このPOPは「まんぷく寺でまっています」のイメージカラーや話の内容に沿って作りました。どのくらい自分に票が入っているのか不安もありましたが一位になれてうれしかったです。たくさんの投票ありがとうございました。

これを機会に、日方小学校の子どもたちが、さらに本への興味・関心を高め、よりたくさん読書してくれるようになればと期待しているところです。

コンクールへの投票にとどまらず、右の通り、いただいた感想の中には、上位入賞者だけでなく、全体的に素晴らしい出来映えであること、また日方小学校の図書館教育に対する取り組みを評価して下さる内容もたくさんあり、とってもうれしかったです！

・日方小学校の6年生、すばらしい取り組みをしていますネ！みんな本が大好きでたくさん読書しているんでしょうネ。じっくり見せていただき、楽しくうれしい時間となりました。ありがとうございました。

・どれも良くて悩みました。書店でそのまま採用されてもおかしくない構図ですね。見ているだけで楽しい気分になりました！

・皆さん、よく考えられていて、甲乙つけがたかった。これを nobinos のどこかに半年くらい展示してほしい。来年も楽しみにしています。

・どのPOPもすてきでした。学校の近くにこんなすばらしい図書館があるからこそ、みんなの力が育っているんだと思います。大人になっても「読む」ことを好きでいてくださいね。

・3つにしぼりきれず、何分もいつたりきたりました。どれお本当にみ力のあるポップです。読んでみたくりました。

・みなさん自分なりに考えたことばの“キーワード”がとても良かったです。イラストや配色も考えていてすてきです。

～おしごとでPOPを書いている人より

読書アンケート結果 (対象：3～6年生) ↗ いい方向に上がっています ↖

このアンケートは、毎年毎学期、海南市教育委員会が市内小学校の3年生以上を対象におこなっています。学校図書館教育に力を入れてきた本校においては、4月よりも10月、さらに2月と、実施したアンケートの全ての項目で段々と意欲的に読書に向かえるようになってきている子どもたちの姿が伺える結果となっています。非常にうれしいことです！

設問【読書は好きですか】				
	①好き	②どちらかといえば好き	③どちらかといえば好きではない	④好きではない
4月	58.4%	33.6%	4%	4%
10月	66.3%	27.7%	4%	2%
2月	62.3%	35.7%	2%	0%

読書に対する意識について、もともと92%が「好き」か「どちらかと言えば好き」という、結構高い結果でした。その上2月には**読書は「好きではない」と回答した児童は1人もなくなり、③の回答も2人だけ**となりました。学校が取り組んでいるのでしかたなく読まされているといった義務感によるものではなく、子どもたちは進んで読書に向かえていることが伺える、うれしい結果となりました。

設問【学校の授業時間以外に、1日にどれくらいの時間本を読みましたか】				
	①全く読まなかった	②30分未満	③30分～1時間	④1時間以上
4月	17.8%	50.5%	26.7%	5.0%
10月	9.9%	46.5%	34.7%	8.9%
2月	0%	36.7%	35.7%	27.6%

4月には、6人に1人に当たる17.8%が全く「読まなかった」、さらに半分以上にあたる50.5%が30分未満という悲惨な状況でした。それが、2月には「全く読まなかった」児童は全くなり、**1時間以上の児童27.6%を含めると、30分以上読書する児童は6割を超える**など、授業以外にも読書する時間が圧倒的に増えていることが分かる結果となりました。そういえば、給食の後や隙間時間など、集中して本を読んでいる姿をよく見かけます。

	設問【1ヶ月あたり何冊くらい本を読みましたか】	設問【図書室で1ヶ月あたり何冊くらい本を借りましたか】
4月	8.6冊	4.9冊
10月	10.7冊	9.7冊
2月	18.9冊	14.3冊

実際の**読書冊数**が、1ヶ月あたり4月の8.6冊に比べると**2月には18.9冊と倍以上**になっています。月に18.9冊とすることは、2日で1冊以上読んでいることとなります。3年生以上が対象なので、絵本はほとんど含まれないと考えると、このペースには、本当によく読んでいるなど感心します。また、図書室で貸出冊数も3倍近くまで跳ね上がりました。

設問【1週間あたり何日くらい図書室を利用しましたか】				
	①全く利用しない	②週1日	③週2、3日	④週4、5日
4月	18.8%	56.4%	19.8%	5.0%
10月	21.8%	62.4%	12.9%	3.0%
2月	6.2%	59.8%	27.8%	6.2%

学校図書室の利用も、活発になりました。1・2学期は、5人に1人が「全く利用しない」と回答していましたが、2月は6.2%（16人に1人）まで減りました。**逆に1/3の児童が複数回利用する**ようになりました。本校OBの方から寄贈いただいた新刊図書340冊の貸出がスタートしたことも大きく後押ししてくれたと思いますが、本当に飛躍的な伸びです。

もちろん1、2年生も、しっかりと進んで読書
してくれています。取り組み始めた初年度だからこうした好結果が出せたと言われたいよう、
引き続き進んで読書する日方小学校の子どもたちであってほしいです。